

「中央薬局おおざの店 健康相談会」

2025 年 9 月 3 日（水）に開催いたしました。

1 名の方がいらっしゃり、薬剤師が相談に対応しました。
ご来局いただきありがとうございました。

食前や食後の服用指示とは

定期薬を服用されている A さん。前回にお渡ししたお薬がだいぶ残っているはずなのに処方箋を持って来局されました。薬の残りや調節して飲まれているかを確認するためお話をしました。

「前回 60 日分でお薬をお渡ししましたが、残っていませんか？」と伺うと

「薬の効果が足りないので、2 倍にしてお薬を使っていたので、なくなりました。」との回答でした。

「先生にも話したらやめるように言われましたが、たまには飲まない時もあるんですよ」とのことでした。

さらに飲み方を伺ってみると、食前服用のお薬なので飲み忘れて食事をしたときや時間がないときはお薬を飲まれていませんでした。必要な時に必要量を使用せず、一方で基本は必要以上に摂取することを意識されていたため、再度、食前に飲む理由、食事してしまったとき、忘れてしまったときの対応方法を説明させていただきました。

日常生活はすべての人が一緒ではありません。1 日の食事量や時間、摂取の有無も同様です。食事時間を基準に薬の服用を考えると 1 日 3 回飲めない方もいらっしゃいます。そのような時は、自己調節せず、その薬の性質からどんなタイミングで服用するのが良いか聞いてみてください。薬の服用は適量と適宜に使用する必要があります。注意したいものですね。



中央薬局では、災害や新興感染症の発生時など、行政や地域の医療機関と連携して、医薬品供給や衛生管理に係る対応ができる体制を確保するように努めています。